

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業		事務事業名 中学校耐震化改修事業（鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事・登別中学校屋内運動場耐震改修工事実施設計委託）	
区分	番号	名称	
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち	
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む	
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり	
小分類	3	教育環境の充実	
主要な施策	1	児童生徒の安全確保	
事務事業番号	031	事務事業コード	52231031
		事業開始年度	平成 2 1 年度
		事業終了年度	平成 - 年度
会計種別	一般会計		予算書上の事務事業名
			中学校耐震化実施設計委託、中学校耐震化・改修事業
部 名	教育部	グループ名	総務 G
統合前または名称変更前の事業名			

事務事業の目的と成果	
目的	（事務事業の実施目的を具体的に記載してください） 市内中学校施設の耐震診断の結果、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される建物について、耐震化を図り教育環境の改善を図る。
手段（事業の内容・活動）	（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください） 耐震診断（2次診断）の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される建物について、耐震補強や改築などにより学校施設の耐震化等を図る。 具体的な耐震化の進め方 【耐震補強の場合】耐震診断（2次診断） 実施設計 耐震補強工事 【改 築の場合】耐震診断（2次診断）又は耐力度調査 基本設計・現況測量・地質調査 実施設計 改築工事 平成22年度 鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事 鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事監理委託 登別中学校屋内運動場耐震改修工事実施設計委託 平成23年度 登別中学校屋内運動場耐震改修工事 登別中学校屋内運動場耐震改修工事監理委託
成果	（事務事業の実施成果を具体的に記載してください） 地震に対して、耐震性を確保するよう耐震補強工事を実施することにより、教育環境の改善を図り、子ども達が安全で安心な学校生活を送ることができる。
根拠法令等	（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください） 建物等の耐震改修の促進に関する法律・地震防災対策特別措置法・学校教育法

指標の推移							
区 分	単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	対象中学校（実施設計等）	棟	目標値	1	1	1	0
		棟	実績値	1			
	対象中学校(耐震化改修工事・工事監理費)	棟	目標値	1	1	0	0
		棟	実績値				

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円	31,947	31,831	17,229			17,229
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円	49,500	64,500	46,600			46,600
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	33	3,201	221	64,600		64,821
合 計			81,480	99,532	64,050	64,600	0	128,650
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	199	341			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		199	341			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 耐震診断の結果、耐震度の低い建物について、補強・改築により学校施設の耐震化を図る。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 年次的に改修し学校施設の整備に努める。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 事業の継続により教育環境の改善を図ることが出来る。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 工事の方法や使用する資材の選定において、当初より必要最低限のものを選定している。また、工事における人工や所要時間の削減も難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	耐震化されていない学校施設の計画的な耐震化を図る。
-----------	----------------------	---------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）